



長野県発注工事・業務の受注者様向け オンライン電子納品に関する説明会

令和6年11月7日



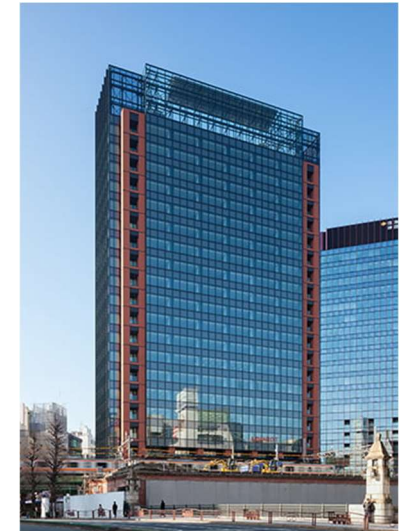
川田テクノシステム株式会社

会社名 川田テクノシステム株式会社

本社所在地 〒101-0041
東京都千代田区神田須田町1-25

事業内容 **情報共有システムの開発、販売**
電子納品保管管理システムの構築、運用保守
建設向け設計・施工支援、業務管理等のシステム、CAD開発および販売
CADを駆使した橋梁等の構造物の解析および設計・製図業務
コンピュータシステム（ネットワーク含む）の導入コンサルティング・販売

関連会社
・グループ会社
- 川田テクノロジーズ株式会社（東証プライム）
- 川田工業株式会社 他



1. システム構築の経緯や目的
2. スケジュール
3. システムの概要
4. 電子成果品の納品方法
 1. オンライン電子納品とは
 2. 情報共有システムとは
 3. 実際の作業フロー
5. 過年度成果品の受領方法
6. アンケート機能
7. よくあるご質問
8. 運用開始後のサポート体制

1. システム構築の経緯や目的

※技術管理室基準指導班より

電子納品保管管理システム（オンライン電子納品）の導入

現状と課題

- 平成15年度から「電子納品対応システム（以下、現行システム）」を活用
- 現行システムの納品データは、現地機関に設置されたHDDに保存されており、3次元化に伴うデータ量の増大やデータ消失リスク等が課題
- 受注者がアクセスできないため、受発注者間のデータ共有に手間が発生

目指す姿

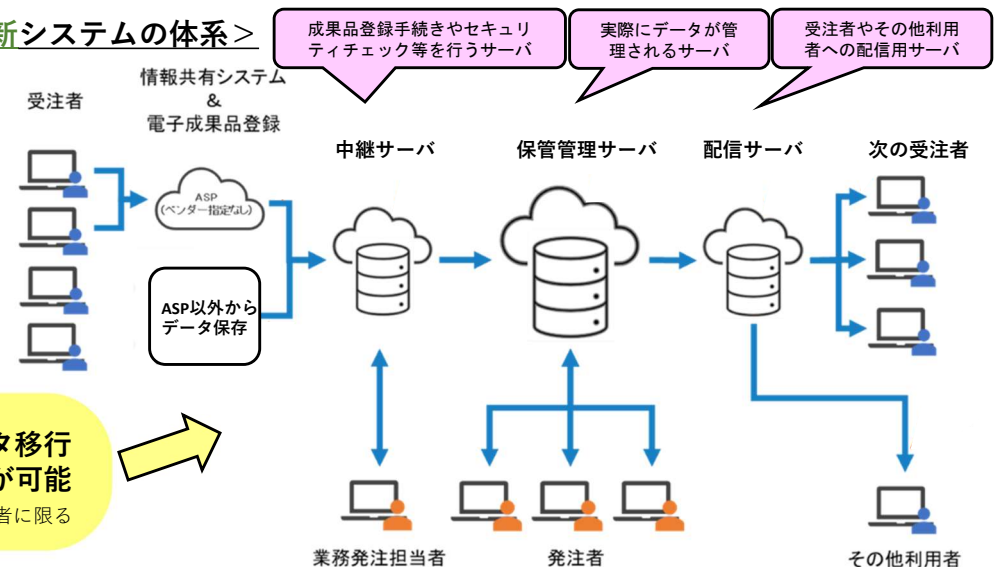
- 保存領域をクラウドにすることで、データ量の増大やデータ消失リスク等の課題が解消され、適切かつ安全な保管管理や、受発注者間の円滑なデータ共有が可能
- 「情報共有システム（ASP）※1」との連携により、協議に用いたデータをそのまま電子納品として移行でき、工事書類の作成作業が省力化

<現行システムの体系>



クラウドに保存されるため、データ移行が必要なく、誰でも閲覧・保存等が可能
※発注者がアクセス権限を与えた者に限る

<新システムの体系>



主な取組

新システム（電子納品保管管理システム）の構築・運用

	令和5年度	令和6年度 ※2	令和7年度	令和8年度	令和9年度
新システム（電子納品保管管理システム）構築・運用	関係部局とWG（勉強会・意見交換など）実施	システム開発発注・構築	システム運用		

※1：インターネットを通じて提供されるアプリケーション（ASP）を利用する方式で、受発注者の協議を電子データにより行うもの

※2：現行システムの契約（運用）は令和6年度末まで

2. スケジュール

2.1. スケジュール

本システム（以下、NESiSと表記）は**令和7年4月**より運用開始します。
それに伴い、下記2点が実施されます。

①オンライン電子納品原則化

対象：令和7年4月1日以降に竣工を迎える下記部局発注の工事・業務
建設部、農政部、林務部、企業局、環境部の一部、企画振興部の一部

※₁ スケジュールや運用の詳細は今後変更の可能性があります

②業務情報共有システムの利用原則化

対象：令和6年10月1日以降に起案した業務

※₂ 工事においては既に情報共有システムの利用が原則化されております。

		令和6年9月以前	10	11	12	1	2	3	令和7年4月以降
情報共有システム	工事	原則実施							
	業務	受発注者協議により決定	原則実施※3						原則実施
電子納品	工事	CDやDVD等の電子媒体により実施 (オンライン電子納品は試行としてMCC※4を利用可能)							オンラインで実施 (NESiS)
	業務								

※₃ 受注者において、利用する情報共有システムに係る事前準備等が必要な場合
令和7年3月末までは情報共有システムを利用しないことができる。

※₄ MCC：My City Construction (<https://mycityconstruction.jp>)

3. システムの概要

3.1. NESiS（長野県電子納品保管管理システム）とは

電子成果品の**納品・保管・配信**を行う**クラウドシステム**
蓄積した**電子成果品の効果的な利活用**を実現
令和7年4月の運用開始に向け、現在構築中

※Webブラウザ上で動作するため専用ソフトのインストールは不要



NESiS

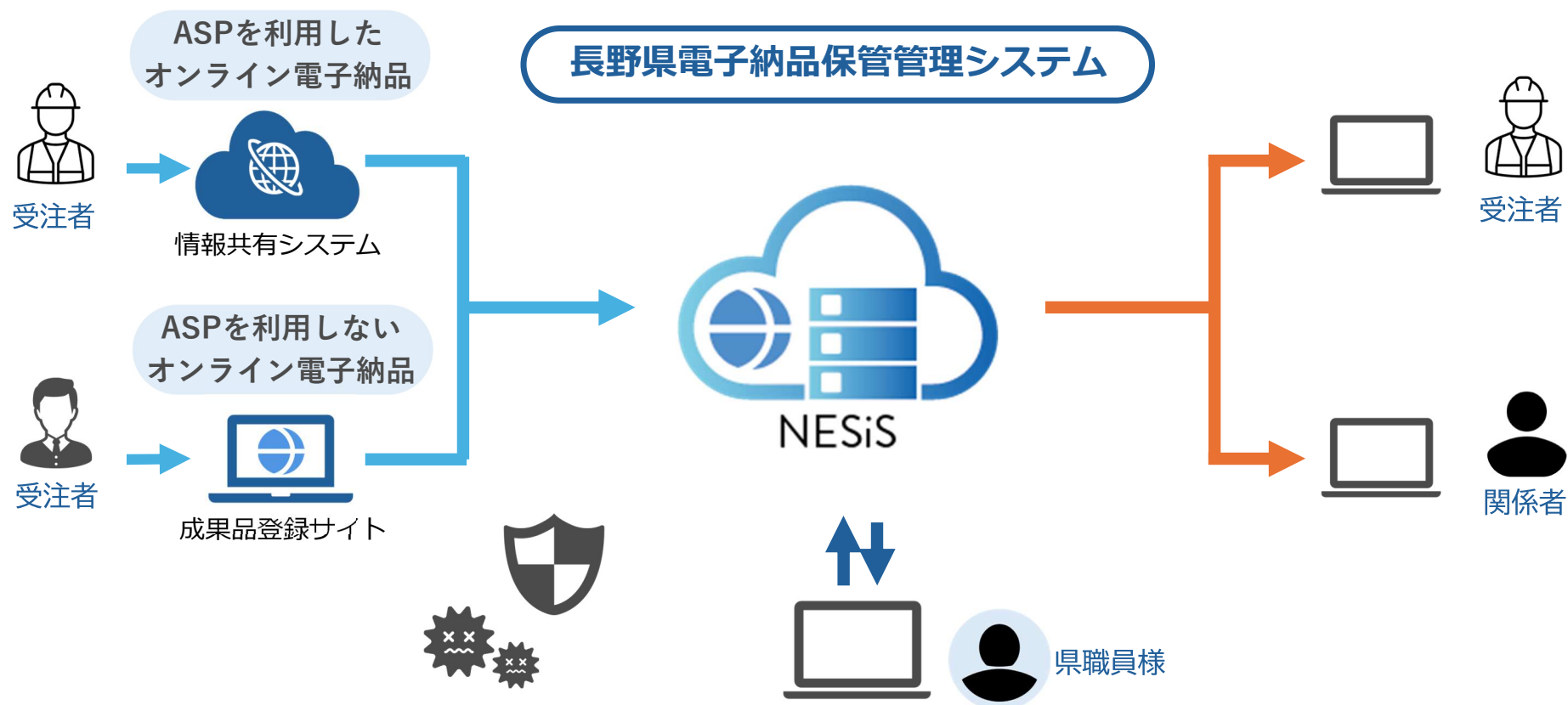
Nagano **E**lectronic delivery **S**torage management
(**S**haring / **S**implicity) **S**ystem

3.2. 全体構成

納品

保管

配信（受領）

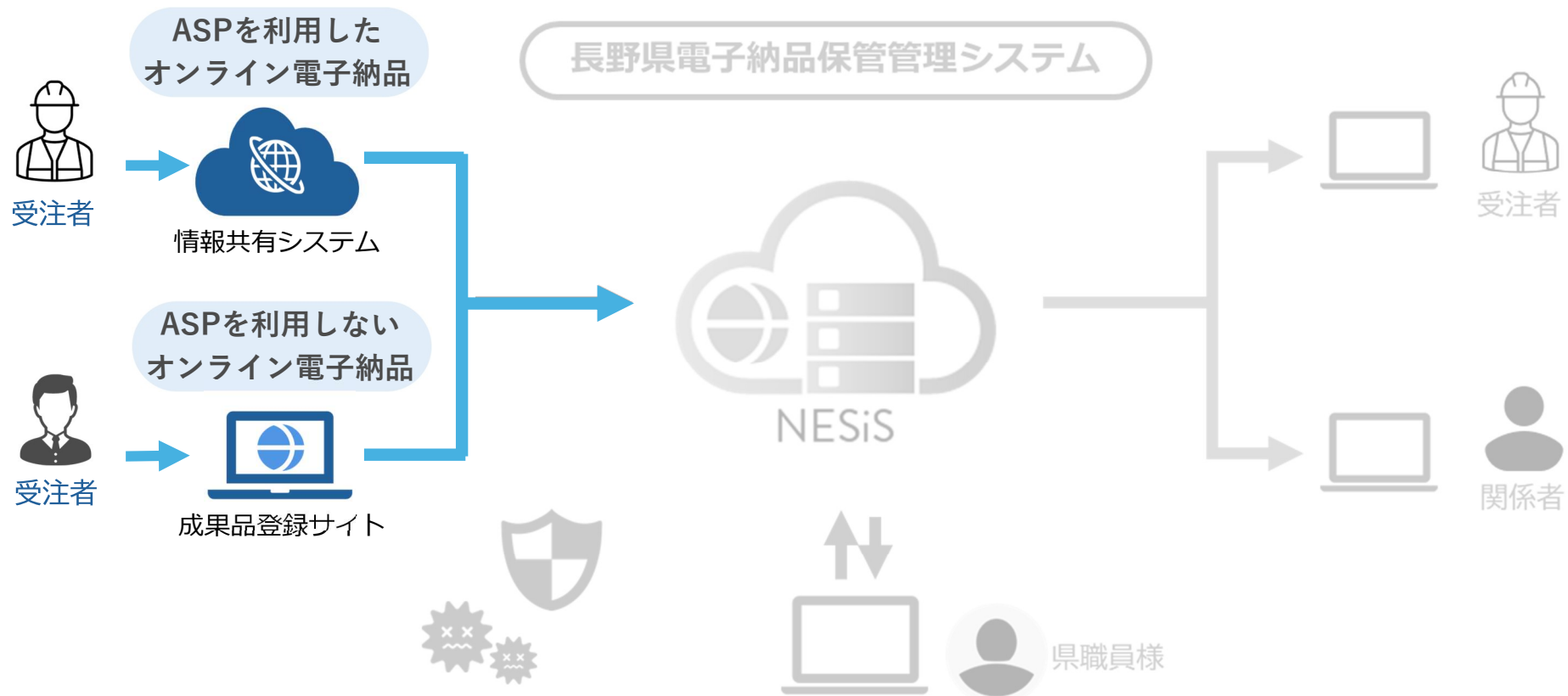


3.2. 全体構成

納品

保管

配信（受領）



4. 電子成果品の納品方法

1. オンライン電子納品とは
2. 情報共有システムとは
3. 実際の作業フロー

4. 電子成果品の納品方法

1. オンライン電子納品とは
2. 情報共有システムとは
3. 実際の作業フロー

4.1.1. オンライン電子納品とは

従来CD・DVD等の電子媒体に格納していた電子成果品をインターネットを介して納品すること。

受発注者ともに業務効率化・品質向上を目指す



従来の電子納品

電子成果品をCDやDVD等の電子媒体に格納して納品

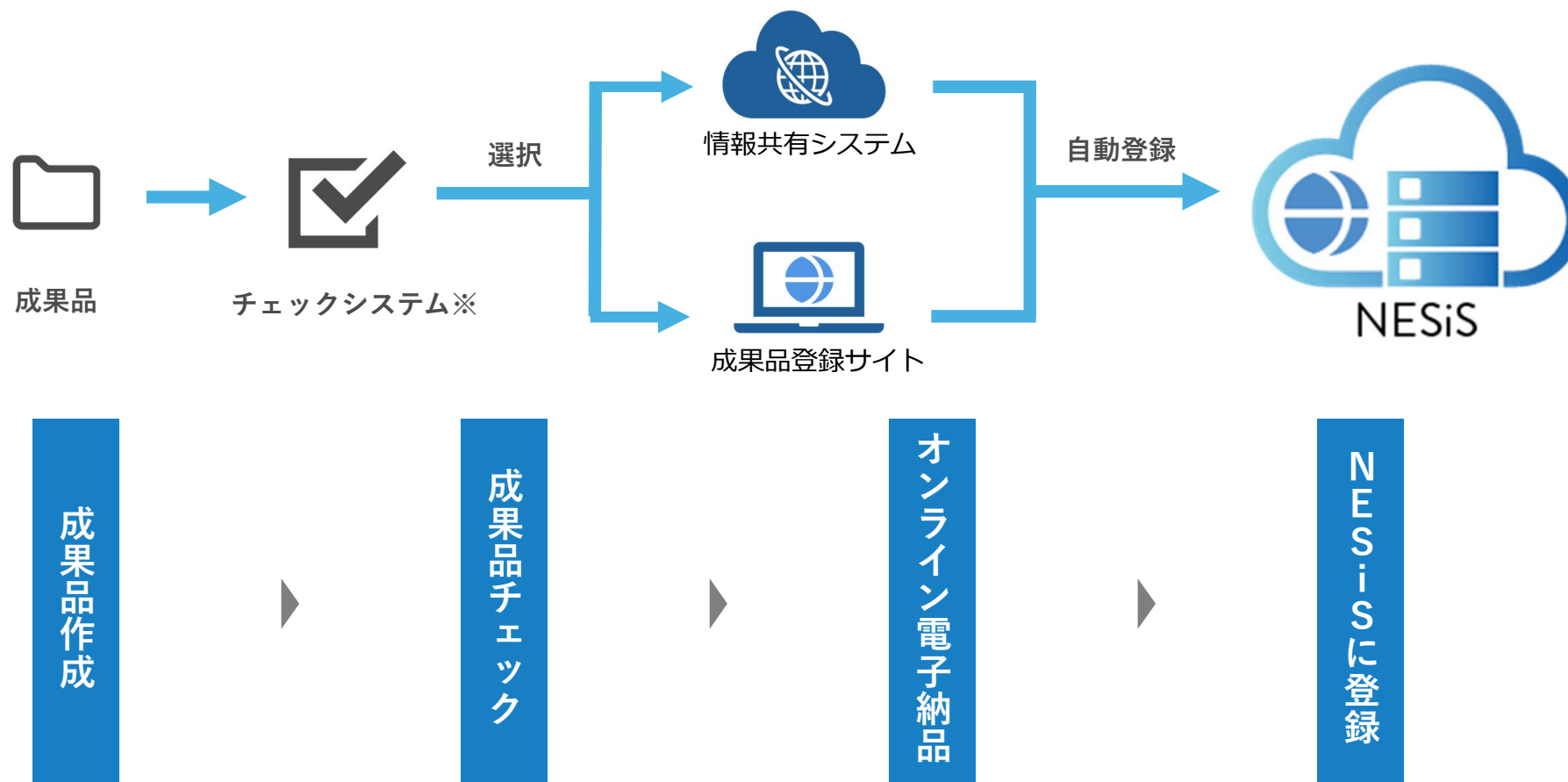


オンライン電子納品

インターネットを介して納品

4.1.2. オンライン電子納品のフロー

長野県発注工事・業務では下記の流れで**オンライン電子納品**を実施
情報共有システムもしくは**成果品登録サイト**を利用する
オンライン電子納品が完了すると成果品が**NESiSに自動登録**される



4.1.3. 2種類の登録方法

NESiSでは **2種類**の方法でオンライン電子納品が可能

① NESiSに対応した情報共有システム（ASP）を利用する

下記の条件を **2つとも**満たす必要があります

- 1) 「電子納品に係る実施要領（長野県）」に準拠した成果品である
- 2) NESiSに対応した情報共有システムを利用している



② NESiS専用の成果品登録サイトを利用する

情報共有システムの契約期間が終了した場合※や、電子納品基準外のデータを添付して納品する際など、上記①の条件に当てはまらない場合は専用の成果品登録サイトをご利用ください。



※情報共有システムの契約期間の延長料金は受注者負担になります

4. 電子成果品の納品方法

1. オンライン電子納品とは
2. 情報共有システムとは
3. 実際の作業フロー

4.2.1. 情報共有システムとは

情報共有システムは**受発注者間の書類やファイルのやり取り**をインターネット上で
行い**工事・業務の効率化**を実現するシステム。



工事・業務の工期に合わせ、**受注者が契約**し受発注者間で利用します。
長野県発注工事ではすでに情報共有システムの利用が原則化されており、
業務においても情報共有システムの利用が原則化されます。

		10	11	12	1	2	3	令和7年4月以降
情報共有 システム	工事	原則実施						
	業務	原則実施※					原則実施	

※ 受注者において、利用する情報共有システムに係る事前準備等が必要な場合
令和7年3月末までは情報共有システムを利用しないことができる。

4.2.2. 情報共有システムの機能

電子決裁、書類管理、オンライン電子納品などの機能を備えている
「長野県情報共有システム機能仕様書」を満たすものから、
受注者が選択し、事前に発注者の承認を得るものとする。



書類管理機能



発議書類作成 &
電子決裁機能



オンライン電子納品



掲示板機能



スケジュール管理機能



工事書類等出力
保管支援

4.2.3.1. 情報共有システム<書類管理①>

クラウド上でファイルを共有

メールに添付できないファイルも **共有が可能**

PDFやCAD図面もブラウザ上で閲覧可能

※対応ファイル形式や容量制限など詳細の仕様については各ベンダに直接お問い合わせください。

ファイルはフォルダ分けして管理されます

※特定のフォルダにアクセス制限もかけられます。

全ファイル一覧
ファイルアップロード

フォルダ別 [X] [Y] [Z]

- 発注者貸与資料
- 契約関係等書類
- 業務管理
 - 業務打合せ簿
 - その他
- 成果品
 - 設計書および報告書
 - 図面
 - CIMモデル
 - その他

bpファイル便
ファイル外部送信
外部送信一覧

登録日 [] ~ [] ☐ 未読ファイルのみ

ファイル一覧 サムネイル表示 関連ワークフロー一覧 検索結果: 2個 (3.7MB) ☐ タイトルを表示

No.	ファイル名 ▲	種類	サイズ	登録者	登録日時	状態
☐ 1	CIMモデル.bfo	bfo	2.5MB	業務 太郎	2018-04-20 11:54:22	既読
☐ 2	橋梁一般図.p21	p21	1.2MB	業務 太郎	2018-04-20 11:56:15	既読

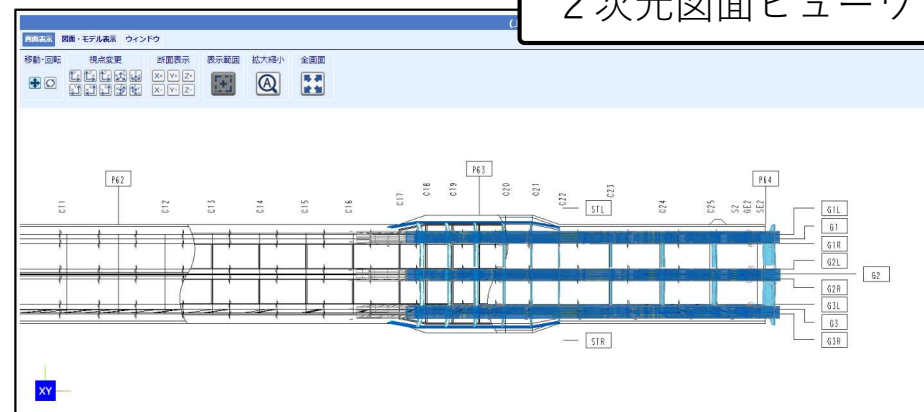
< > 1

一括ダウンロード 発注者貸与資料 フォルダに 一括移動 一括削除

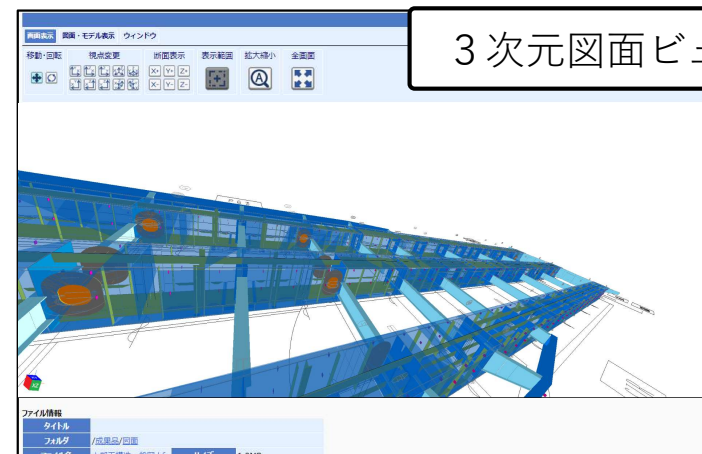
ファイルアップロード... bpファイル便 送信 工事打合せ簿(指示) に 発議...

Copyright © 2006 Kawada Technosystem Co., Ltd. All rights reserved. [11]

2次元図面ビューワ

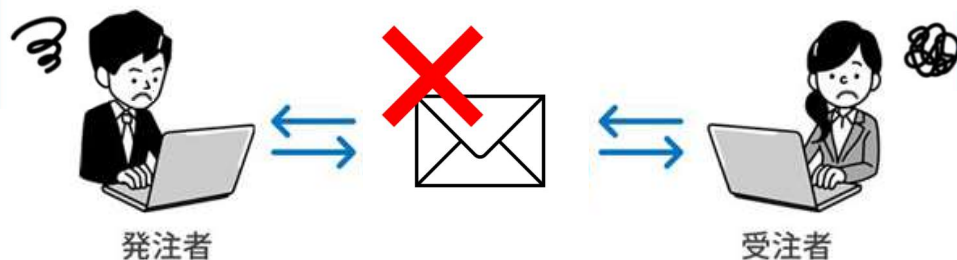


3次元図面ビューワ



4.2.3.2. 情報共有システム<書類管理②>

- ファイルの容量や拡張子によってはメールに添付できない
- CDなどの電子媒体を利用して共有する際には電子媒体の作成や移動に時間を要する
- 発注者（長野県）の環境では受領後も無害化処理等の手間が発生



before

- メールに添付できないような大容量ファイルもアップロードが可能
- ファイルをアップロードしておけば関係者はいつでもダウンロードすることができる
- ダウンロードせずともブラウザ上で閲覧できる



after

4.2.4.1. 情報共有システム＜掲示板①＞

協議事項や全体への連絡事項を業務関係者全員が閲覧できる**掲示板に投稿**することができます。チャット感覚でコメントすることもでき、システムによっては既読機能も搭載しております。**合意形成の効率化・迅速化**が実現します。

※システムの機能や詳細の仕様については各ベンダに直接お問い合わせください。

件名	安全連絡協議会への出欠確認	重要度高	★	状態	
投稿者	現代 SMPL	投稿日時	2018-03-23 15:22:09		
タグ					
回答希望日	2018-03-26				
回答希望者	主任監 SMPL, 監督 SMPL, 現技 SMPL, 監技 SMPL				
内容	3月30日に行われる安全連絡協議会への出欠確認を行います。 3月26日までに参加もしくは不参加の投稿をお願いいたします。 不参加の場合は理由も合わせて投稿いただきますようお願いいたします。				
添付ファイル	1. 関係書類.docx (11.6KB)				
ウォッチ	ウォッチする ウォッチメンバー 一覧 ※ウォッチすると投稿が更新された際に通知が来ます。				

コメント (CSV出力)

参加 0 不参加 2

監技 SMPL
2018-03-23
15:26:28

不参加

監技 SMPL
2018-03-23
15:26:59

その日は有給を頂くことになっております。

誰がいつ投稿を閲覧したかを自動記録するため、未読を防ぐことができます。

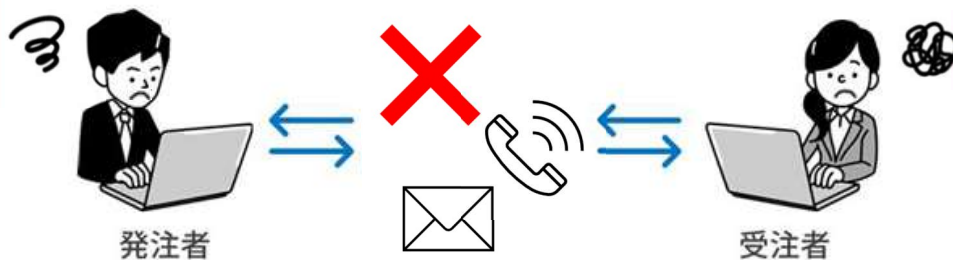
投稿には**資料を添付**することができます。
決裁の必要ない書類も掲示板で共有できます。

チャット感覚で連絡、協議ができます。

決裁不要な書類のやりとり、確認した日時の記録を一元管理できます

4.2.4.2. 情報共有システム＜掲示板②＞

- メールでは話題ごとに履歴を追うことができない
- 閲覧履歴が確認できない
- 電話だとやり取りの記録が残らない



before

- 話題ごとに投稿を作成することで履歴を追うことができる
- 受発注者間のやり取りの透明化
- 既読の確認が可能



after

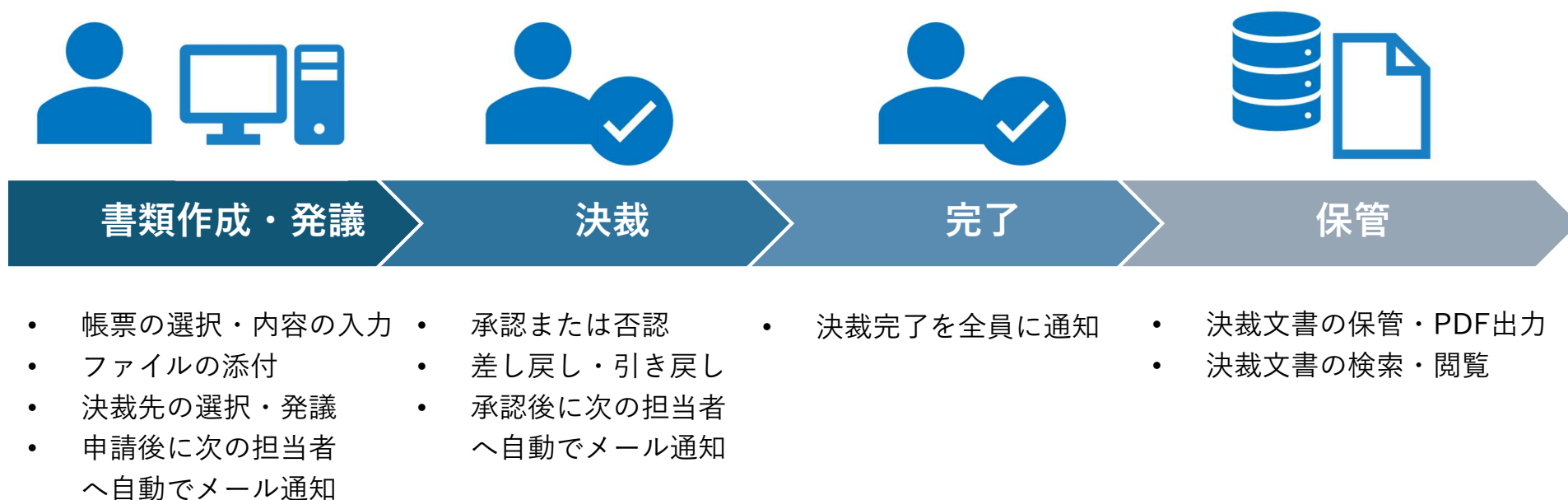
4.2.5.1. 情報共有システム＜電子決裁①＞

発議書類の作成から決裁、その後の管理までをシステム上で行えます。

インターネット環境があればいつでも決裁でき、

押印の手間、移動時間の削減や書類の紛失防止につながります。

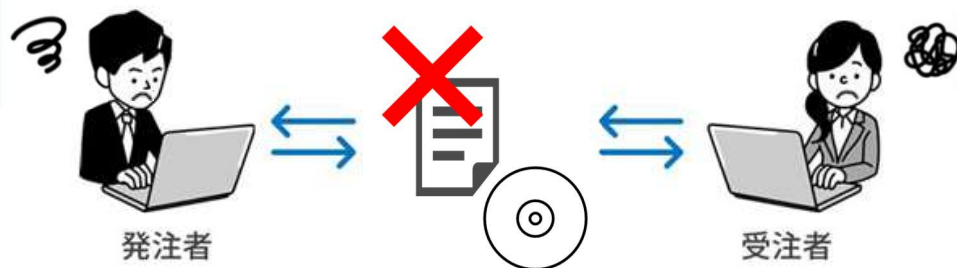
※システムの機能や詳細の仕様については各ベンダに直接お問い合わせください。



決裁文書は電子納品形式や目録付き等、様々な形式で一括ダウンロードでき、検査資料や成果品作成の手間を削減できます。

4.2.5.2. 情報共有システム＜電子決裁②＞

- 決裁の進行状況が把握できない
- 押印の手間が発生する
- 書類紛失のリスクがある
- 書類の輸送に時間がかかってしまう



before

- 決裁が今どこで止まっているのか
どこまで進んだのかが一目でわかる
- 押印の手間削減
- 打合せ記録簿と関連書類を紐づけて
保管しておくことができる
- 書類輸送の時間が削減される



after

4. 電子成果品の納品方法

1. オンライン電子納品とは
2. 情報共有システムとは
3. 実際の作業フロー

4.1.3. 2種類の登録方法（再掲）

NESiSでは **2種類**の方法でオンライン電子納品が可能

① NESiSに対応した情報共有システム（ASP）を利用する

下記の条件を **2つとも**満たす必要があります

- 1) 「電子納品に係る実施要領（長野県）」に準拠した成果品である
- 2) NESiSに対応した情報共有システムを利用している



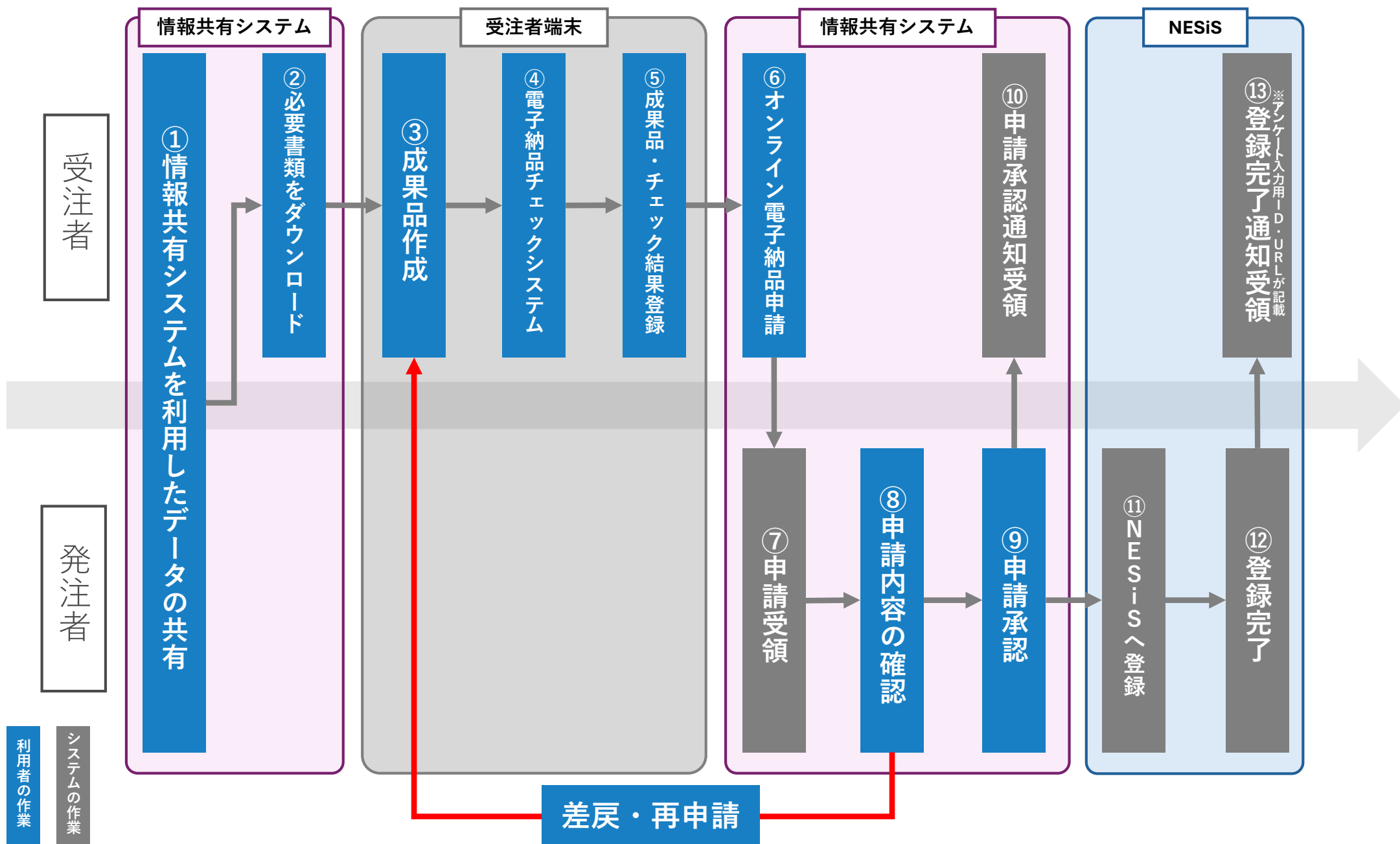
② NESiS専用の成果品登録サイトを利用する

情報共有システムの契約期間が終了した場合※や、基準要領外のデータを添付して納品する際など、上記①の条件に当てはまらない場合は専用の成果品登録サイトをご利用ください。



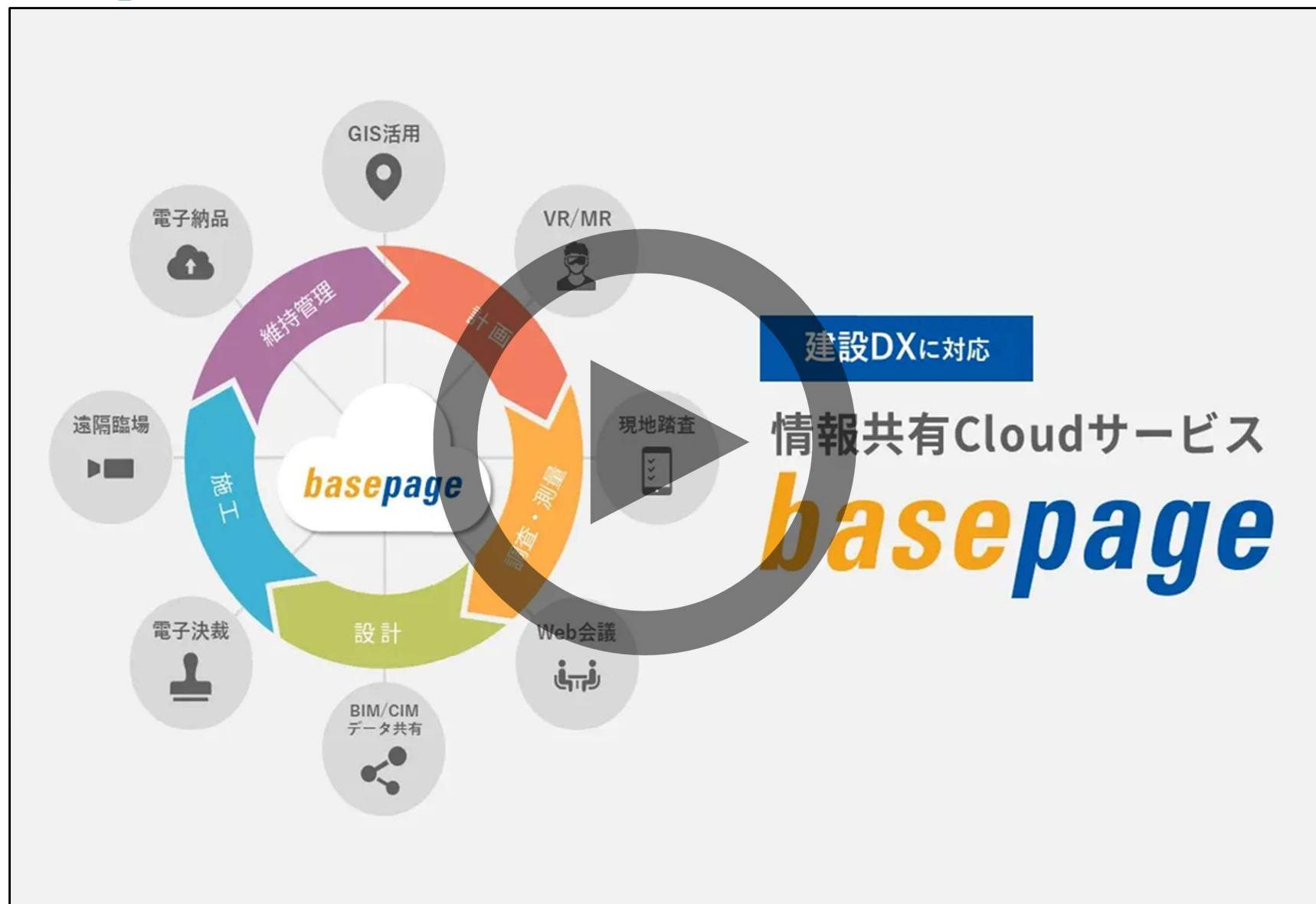
※契約期間を超えた際の延長料金は受注者負担になります

4.3.1. 情報共有システムを利用したオンライン電子納品



4.3.2. basepageを利用したオンライン電子納品

basepage



4.3.3. information bridgeを利用したオンライン電子納品

information bridge



オンライン電子納品
受注者_事前準備

4.1.3. 2種類の登録方法（再掲）

NESiSでは **2種類**の方法でオンライン電子納品が可能

① NESiSに対応した情報共有システム（ASP）を利用する

下記の条件を **2つとも**満たす必要があります

- 1) 「電子納品に係る実施要領（長野県）」に準拠した成果品である
- 2) NESiSに対応した情報共有システムを利用している



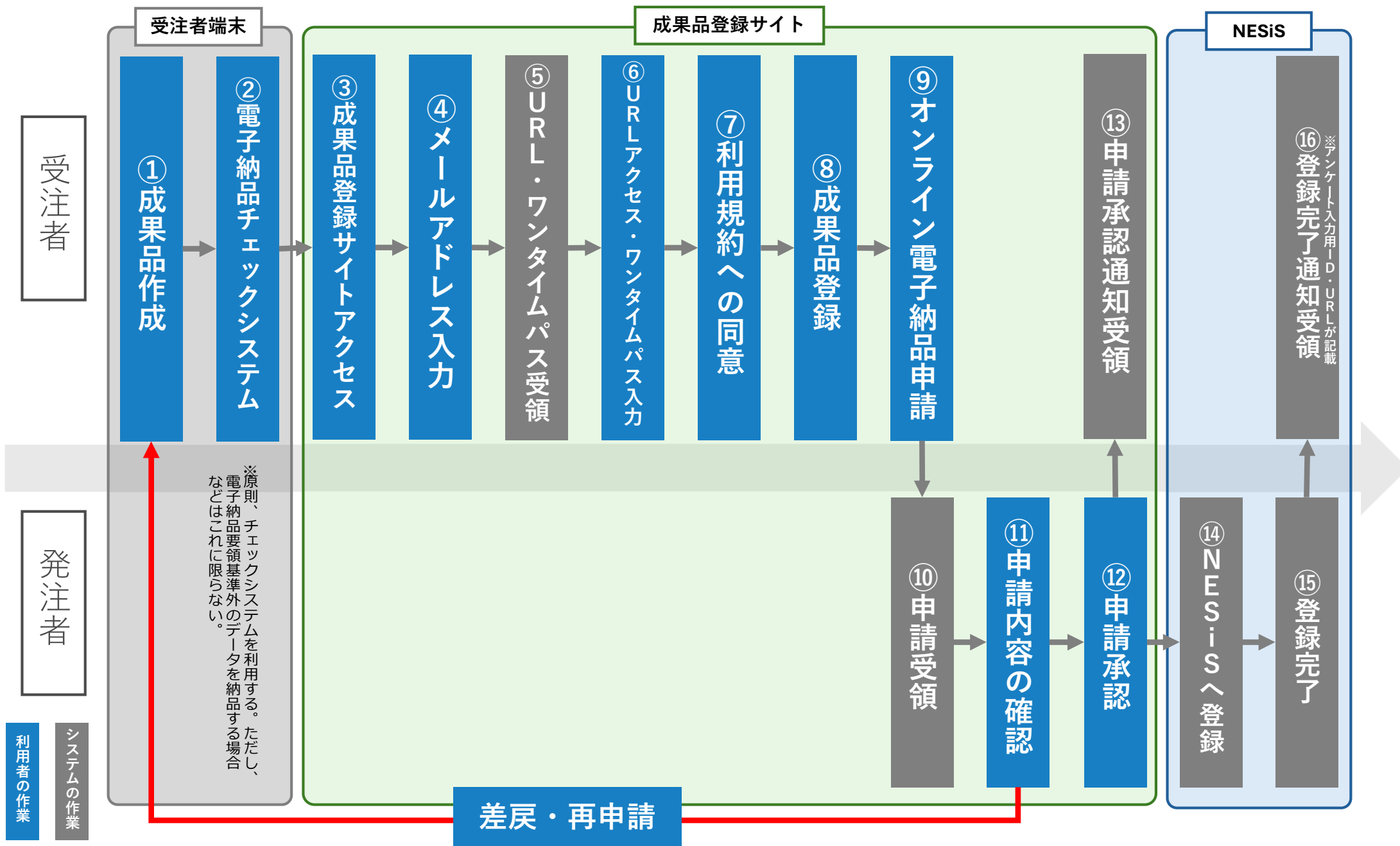
② NESiS専用の成果品登録サイトを利用する

情報共有システムの契約期間が終了した場合※や、電子納品基準外のデータを添付して納品する際など、上記①の条件に当てはまらない場合は専用の成果品登録サイトをご利用ください。



※情報共有システムの契約期間の延長料金は受注者負担になります

4.3.4. 成果品登録サイトを利用したオンライン電子納品



4.3.5. 成果品登録サイトを利用したオンライン電子納品

 長野県電子納品保管管理システム（成果品登録サイト） V.1.0.0 長野県HP 



NESiS

(長野県電子納品保管管理システム)
NaganoElectronic deliveryStorage management
(Sharing/Simplicity)System

 長野県電子納品保管システムへ
成果品の登録を行う専用サイトです

ログイン

※ [利用規約](#)に同意の上、本機能をご利用ください。
☐ 利用規約に同意する

メールアドレスを入力し、[ワンタイムパスワード発行]ボタンをクリックしてください。
入力されたメールアドレスにワンタイムパスワードが送信されます。

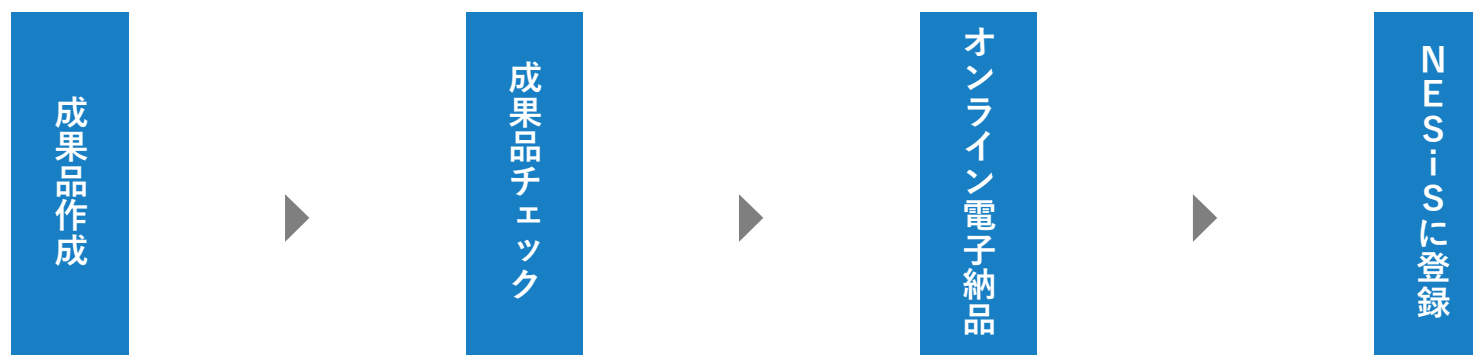
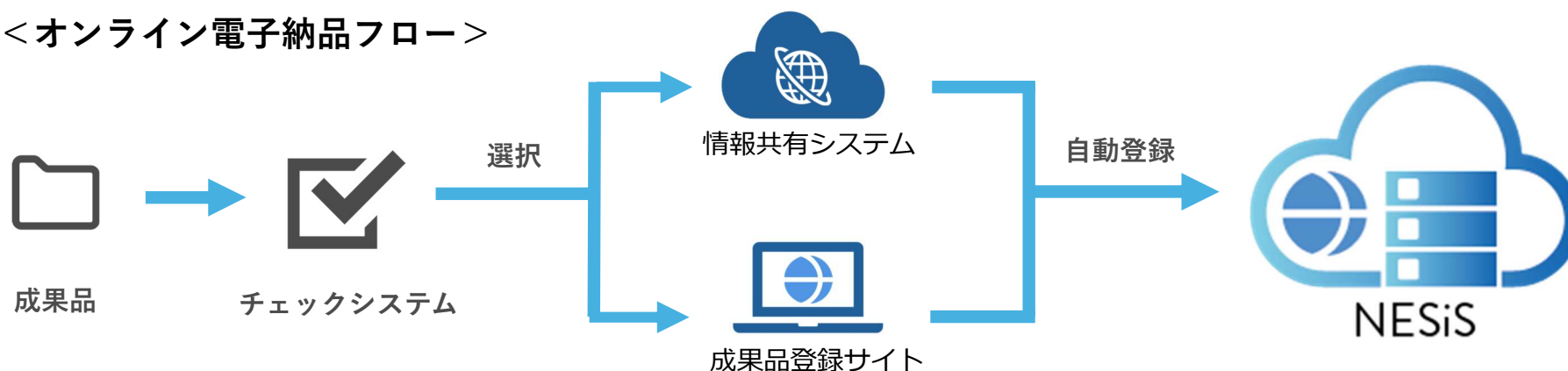
***メールアドレス**

sample@sample.co.jp

ワンタイムパスワード発行

4.4. オンライン電子納品のまとめ

<オンライン電子納品フロー>



		令和6年9月以前	10	11	12	1	2	3	令和7年4月以降
情報共有システム	工事	原則実施							
	業務	受発注者協議により決定	原則実施※3						原則実施
電子納品	工事	CDやDVD等の電子媒体により実施							オンラインで実施 (NESiS)
	業務	(オンライン電子納品は試行としてMCC※4を利用可能)							

5. 過年度成果品の受領方法

5.電子成果品の受領方法

納品

保管

配信（受領）

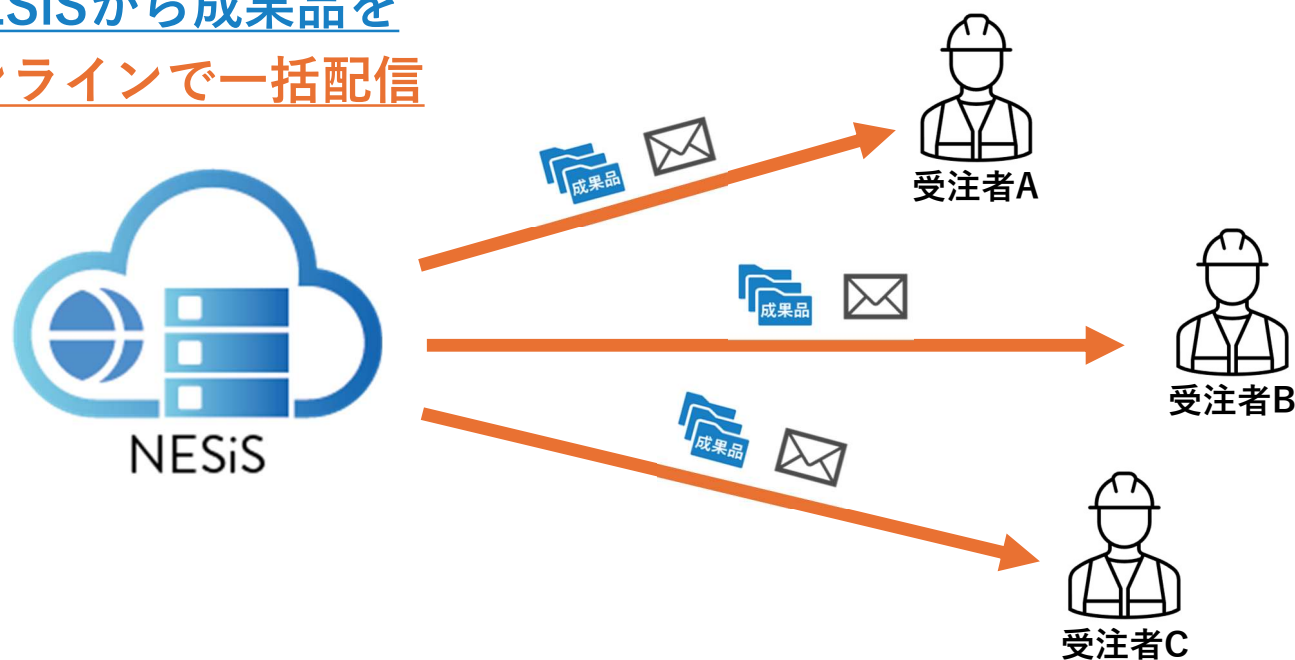


5.1. 電子成果品の受領方法

成果品が複数の受注者に**オンラインで一括配信**
工事発注時や災害時に成果品の**迅速で効率的な受領が可能**
成果品の紛失や破損のリスクもなくなる

【NESiSの成果品受領方法】

NESiSから成果品を
オンラインで一括配信



5.2. 成果品の受領機能

 長野県電子納品保管管理システム (成果品ダウンロードサイト) V.1.0.0 長野県HP 



NESiS

(長野県電子納品保管管理システム)
NaganoElectronic deliveryStorage management
(Sharing/Simplicity)System

 長野県電子納品保管システムから
成果品の取得を行う専用サイトです

ログイン

※ [利用規約](#)に同意の上、本機能をご利用ください。
☐ [利用規約](#)に同意する

ユーザIDを入力し、[ワンタイムパスワード発行]ボタンをクリックしてください。
ユーザIDと紐づくメールアドレスにワンタイムパスワードが送信されます。

***ユーザID**

sample@sample.co.jp

ワンタイムパスワード発行

6. アンケート機能

6.1. アンケート機能

- ・ 工事・業務に係る様々な情報や統計の取得にあたり、
情報収集の効率化を図るための機能
- ・ 成果品納品後 1 週間以内に受注者が本機能で回答を入力
- ・ 収集したアンケートは管理者権限によって集計が可能

当該工事・業務に最も精通している受注者において、納品直後に各種情報を入力いただくことが、公共工事プロセス全体での効率化や統計の精度向上につながると考えております。
ご理解ご協力のほどよろしくお願いします。



対象者

建設部発注工事・業務受注者

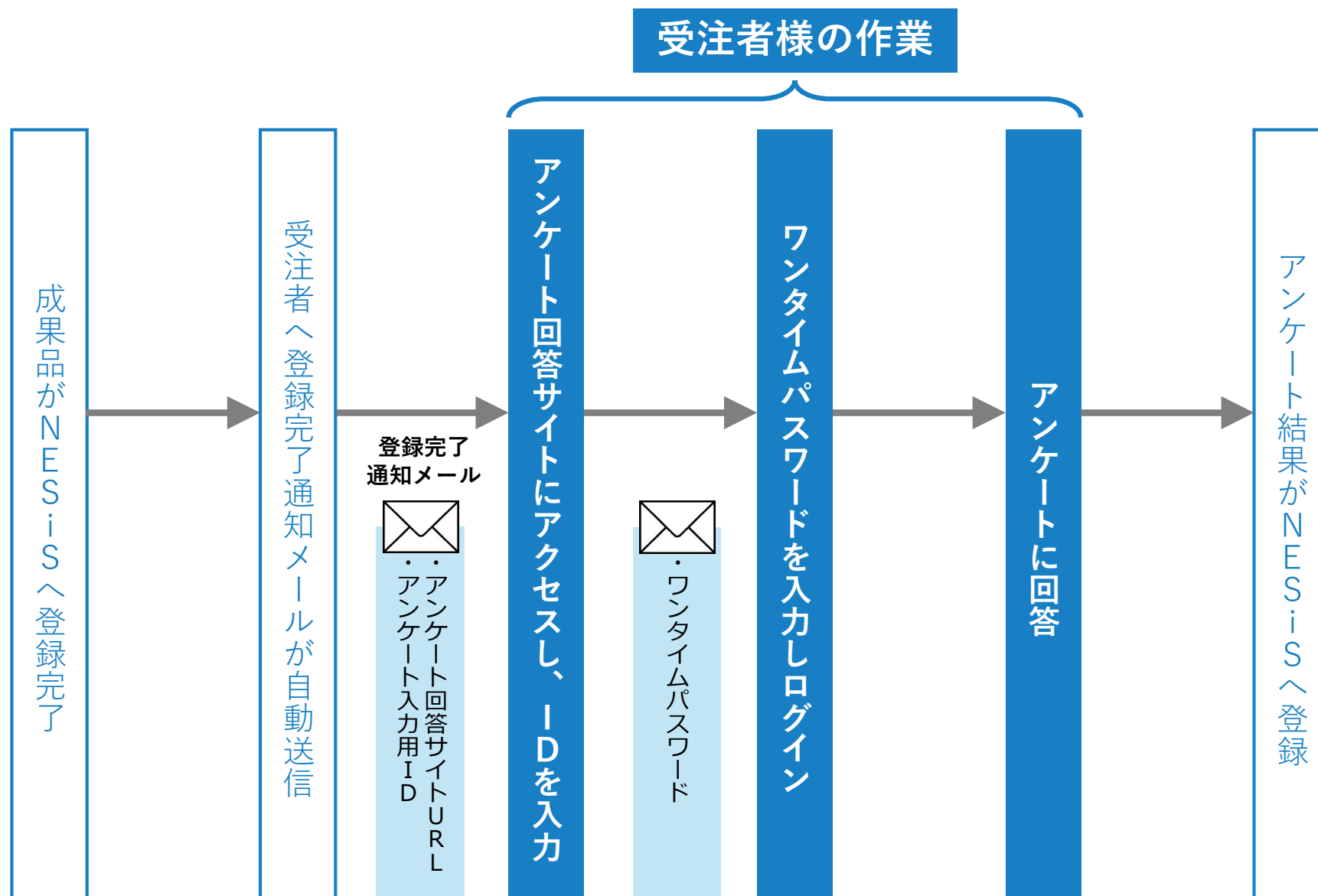
※建設部以外の部局発注工事・業務については
現在調整中のため、決定次第周知します。

<アンケート項目> ※所要時間：概ね30分

- ① 遠隔臨場の実施状況について
- ② 「事業に携わった技術者を記載した銘板の設置」実施状況について
- ③ 県外下請の採用状況について
- ④ 県外産資材の使用状況について
- ⑤ 県産木材の使用状況について
- ⑥ 再生砕石のリサイクル材含有率について
- ⑦ 信州リサイクル製品の使用状況について

**アンケートは専用の
webサイトで回答します**

6.3. アンケート回答フロー



成果品納品後1週間以内の回答にご協力をお願いします

6.4. アンケート機能画面

長野県電子納品保管管理システム（アンケート入力サイト）V1.0.0

回答を一時保存することも可能

長野県HP

HELP

一時保存

登録

最初の画面に戻る

アンケート入力画面

+ 案件詳細情報

※アンケートの実施内容は、発注部局や発注内容によって異なります。?

①回答項目のタブを選択

遠隔臨場 技術者を記載した銘盤設置 県外下請 県外産資材 県産木材使用量 再生砕石 信州リサイクル製品

◆本工事・業務における「遠隔臨場」の実施状況について、入力してください。

実施の有無 ☒あり ☐なし ②実施の有無を入力

実施した主な理由

設計額が1億円以上

遠隔臨場の回数

5

機器の調達

②受注者が購入・リースした機器

機器の種類
※機器の調達で②を選択した場合のみ

遠隔臨場システム（GENGAコネクトSPスマートフォンタイプ）

遠隔臨場1回あたりの短縮時間(h)

2

遠隔臨場の課題

山間部で通信環境が悪く、安定しない

③実施内容を入力

④成果品と紐づけられて保存されます

7. よくあるご質問

- ① オンライン電子納品の成果品容量
- ② 過年度成果品の取り扱い
- ③ しゅん工検査・完了検査の実施方法
- ④ 成果品の再登録について

①オンライン電子納品の成果品容量

Q. オンライン電子納品が可能な成果品容量は何GBでしょうか。

A. 情報共有システムの利用有無に関わらず、
成果品容量は最大**50GB**までオンライン電子納品が可能です。

※情報共有システムへアップロードできる成果品容量の上限は
ご利用のシステムによって異なります。

詳しくは提供ベンダへお問い合わせください。



50GB

②過年度成果品の取り扱い

Q. NESiS運用開始後はすべての成果品がNESiSから受領できるのでしょうか。

A. 運用開始時点ではNESiSからの受領と従来の電子媒体等での受領を並行して運用することになります。

過年度の成果品は順次、NESiSへ移行しております。

NESiSへのデータの反映については、膨大な量の過年度成果を移行することになるため、本運用開始にすべての成果品が反映されていない可能性があります。この場合は、従来通り電子媒体等による貸与を受けてください。



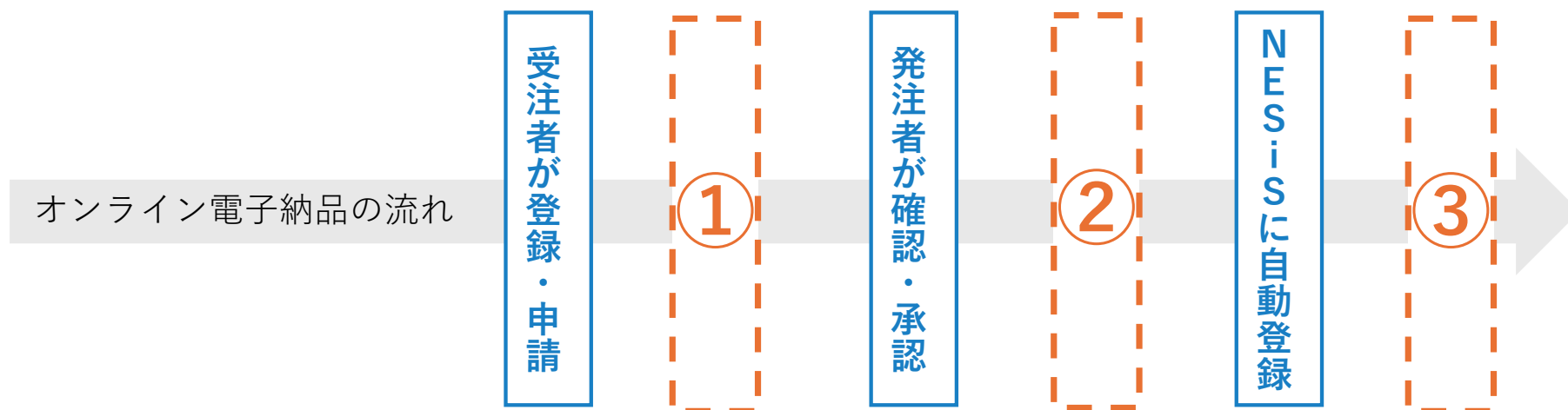
③ しゅん工検査・完了検査の実施方法

Q. NESiS運用開始後の検査方法を教えてください。

A. 従来通りのしゅん工検査、完了検査を実施します。

今のところNESiSを利用した検査は想定しておりません。
検査は成果品のNESiS登録状況に関わらず、発注者と日程調整の上、実施してください。

しゅん工検査・完了検査はいずれかのタイミング（①～③）で実施します。



④ 成果品の再登録について

Q. オンライン電子納品実行後、成果品の一部に修正等を行った場合、再登録は可能でしょうか。

A. 成果品の再登録は可能です。

初回納品時と同様のフローでオンライン電子納品を実行していただければ、納品済みの成果品データを上書きできます

注) 工事番号・設計書コードで同一工事・業務を判断するため
納品済みの成果品は再登録時点で自動的に削除されます

ただし、成果品の一部のみを再登録することはできないため、一式再登録していただく必要があります。

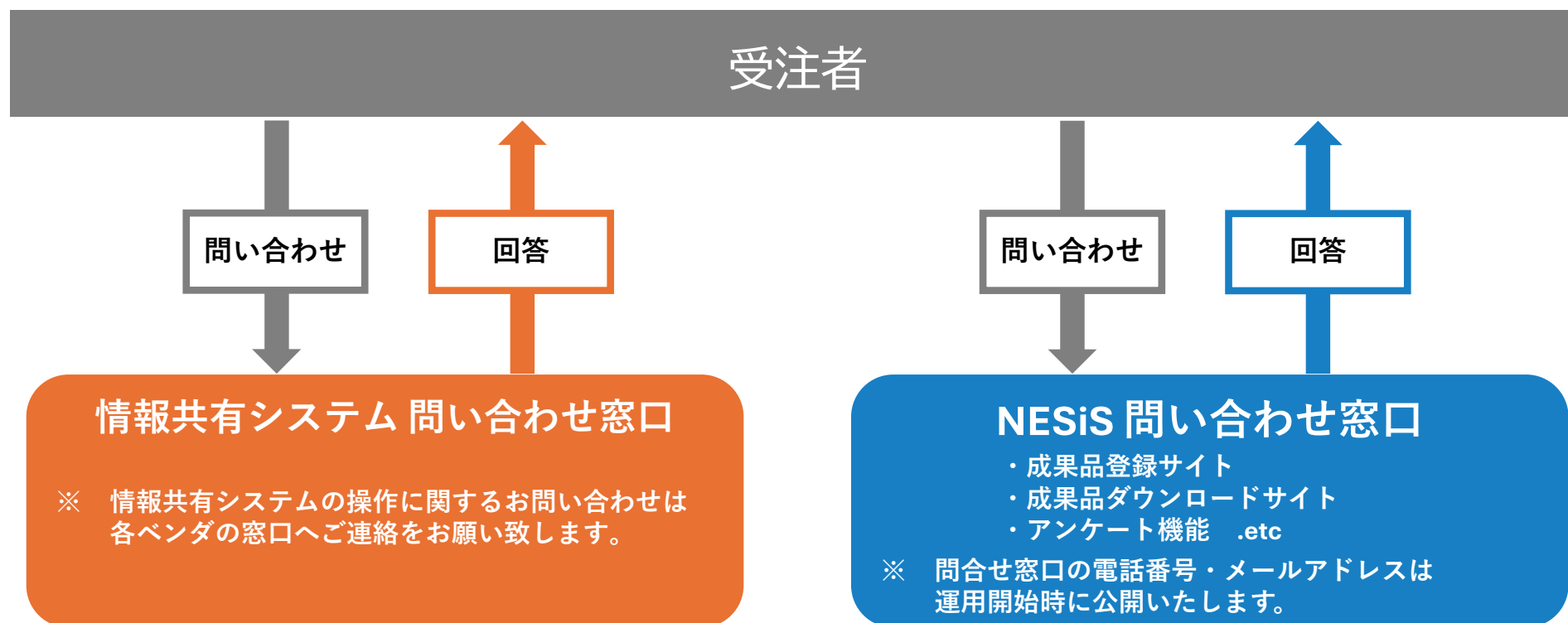
情報共有システムの契約終了後に再登録することになった場合は、成果品登録サイトから再登録可能です。

8. 運用開始後のサポート体制

8.1. 問い合わせ窓口の設置

運用開始後は問い合わせ窓口を設置し、電話およびメールによるお問い合わせに回答いたします。

※情報共有システムに関するお問い合わせは
各提供ベンダの問い合わせ窓口へご連絡をお願いいたします。



8.2. 説明会動画の配信

本日の説明会の様子を録画し、長野県のHPにて公開します。
詳細については、後日技術管理室様よりご案内させていただきます。

【長野県におけるCALS/ECの取組み】

Google 提供 検索

ホーム > 県政情報・統計 > 入札・調達 > CALS/EC > 長野県におけるCALS/ECの取組み

更新日：2024年10月8日

長野県におけるCALS/ECの取組み

お知らせ

電子入札について

[電子入札スタートページ](#)

平成16年12月20日以降の公告案件から電子入札システムの運用を開始しています。

CALS/EC

- 長野県におけるCALS/ECの取組み
- 林務部におけるCALS/EC

GoNAGANO
長野県公式観光サイト

信州に住めば、移住したい県

8.3. NESiS 情報サイトの公開

運用開始後にはNESiSに関する様々な情報を集約した**NESiS情報サイト**を公開します。

成果品登録サイト、各種マニュアル、説明会動画配信サイト、FAQ等へのアクセスが可能です。

何かわからないことがあれば、こちらへアクセスしてください。

【NESiS情報サイトのイメージ】



令和7年4月から変わること

蓄積した電子成果品を効果的に利活用を目的とし、
令和7年4月より**NESiS**が運用開始されます。

また、それに伴い**オンライン電子納品**と**業務情報共有システムの利用**が
原則化されます。

公共工事プロセス全体の効率化につながる取り組みであるため
受注者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

		令和6年9月以前	10	11	12	1	2	3	令和7年4月以降
情報共有 システム	工事	原則実施							
	業務	受発注者協議により決定	原則実施※3					原則実施	
電子納品	工事	CDやDVD等の電子媒体により実施 (オンライン電子納品は試行としてMCC※4を利用可能)							オンラインで実施 (NESiS)
	業務								

※3 受注者において、利用する情報共有システムに係る事前準備等が必要な場合
令和7年3月末までは情報共有システムを利用しないことができる。

※4 MCC：My City Construction (<https://mycityconstruction.jp>)

【お問合せ先】

川田テクノシステム株式会社
営業本部 公共インフラDX推進部
ソリューション2課 藤井 杏績

- 電話番号：03-6367-5641
- メール：a-fujii@kts.co.jp



※本資料はシステム構築段階の画面キャプチャを使用しています。
本運用開始後の画面構成とは異なる可能性がございます。

質疑応答